



茂田 信三 議員

質問

市民のために  
適正な落札価格を

答弁

他市町の動向を注視する

茂田議員の  
質問動画



議員

保健推進課長の虚偽答弁、隠蔽の件、謝罪すれば済むこと。

保健推進課長

深くお詫び申し上げます。

議員

水に流すから、今後もきぬ医師会病院小児科については、益々の努力をお願いする。

道の駅の追加予算5千357万円、なぜ一度落札してから数カ月で追加するのか、おかしいではないか。この金額で高級住宅が2軒買える。税金でやる事業でやってはいけないことである。

アグリサイエンスバレー整備課長

議員が言うように変更がない方がよいと思う。

議員

以前の議員全員協議会でより良いものを作るために追加したと言っているが、最初は良い建物を造る気持ちはなかったのか。

アグリサイエンスバレー整備課長

協議を重ねる中で変更が必要になり手続きを取った。

議員

公共事業だからやってはいけない

いことである。住民の血税である。

今の答弁を聞くと公共事業だからいくら使ってもいいということである。公共事業だからこそやってはいけない、それを肝に銘じて仕事をやらなければ駄目である。

アグリサイエンスバレー整備課長

議員の言うとおりである。

議員

市の建設事業の落札価格が異常に高い。適正な利益を上げるのは当然であるが、競争の原理が働いていない。坂東市の場合、85%くらいと聞いているが、当市の場合95%である10%高い。令和4年の建設費が27億円あるから2億7千万円も違う。

資産活用課長

県の平均は93%である。

議員

入札前に何故予定価格を公表するのか。世間では予定価格を知るために賄賂を使って逮捕されているのではないか、即刻辞めるべきである。

資産活用課長

他市町の入札状況等を注視していく。



坂巻 文夫 議員

質問

内守谷地区の  
まちづくりについて

答弁

官民連携での検討を進めていく

坂巻議員の  
質問動画



議員

内守谷工業団地周辺地区の産業用地創出の検討状況について伺う。

都市建設部長

内守谷地区は、谷和原ICからのアクセスが良好であり、西幹線道路が開通したことで民間事業者からの関心が高まっていると感じている。新たな産業用地の創出について調査した結果、内守谷工業団地東側周辺についても産業用地の適地と考えている。

議員

内守谷地区のまちづくりの現在の状況とこれからについて伺う。

都市建設部長

地域の皆さんのまちづくりの理念と一致することが大前提であるが、実現の見通しのある計画を提案する事業者の民間活力を導入し、官民連携で整備していくことを考えている。

議員

内守谷地区の開発課題は何か。

地域拠点整備課長

農地の転用、インフラ整備や都市計画の変更が必要である。農地を含む開発には国や県等との調整

に多くの時間と労力を要する。都市計画の変更については、地域のまちづくりの理念や意向を踏まえ、市の計画と整合しているかなどを総合的に判断し、県などの関係機関と調整し検討していく。

議員

内守谷地区では、「まちづくり協議会」を発足し地域の意向に沿った良好な土地利用となるまちづくりを検討していきたいと考えている。市長の見解を伺う。

市長

「まちづくり協議会」という地域の皆さんが話し合う場づくりというのは行政にとって本場にありがたい限りである。現在アグリサイエンスバレーに入りきらなかった企業の要望がたくさん来ている。1年でも早く産業用地を創出して企業立地していただくことが、当市の税収の確保、雇用の確保といった様々な場面で必要だと考えている。何よりも地域の皆さんがまわっていただくということが第一条件になってくる。今後とも市としてしっかりとバックアップ体制を組んでいきたいと考えている。